

1. 学校関係者評価委員

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

名 前	所 属	任 期
佐久間 利和	おかめ鮨	H30, 9/11～R2, 3/31
森岡 千代野	森岡料理教室	〃 〃
山口 安男	山梨県職業能力開発協会	〃 〃
内藤 徹	本校卒業生	〃 〃
田草川 憲男	山梨学院短期大学食物栄養科	〃 〃
山形 正喜	山梨県美容専門学校	〃 〃
三枝 正雄	山城地区中町自治会	〃 〃
佐藤 一照	学生保護者	〃 〃

2. 学校関係者評価委員の意見及び評価 (令和2年2月21日)

- ・職員の方々が努力されているのが理解できた。経営が大切になるが、土台となる学生募集にも非常に努力している。調理師の資格をもって社会に出る学生に非常に多くの経験を積ませていることが分かった。評価についてはもう少し上がるように努力をしなければならない点もある。細かい分析なので全てを満点にするのは大変なことだとは思ふ。少しずつでも評価点が上がるような努力をこれからも続けていけばよいと思う。
- ・卒業生なので、地域貢献、社会貢献を通して直ぐに成果はわかりにくいとは思ふが、だんだん好循環になりつつあるという感覚を持った。時々チラシの中に秀峰のイベント等の案内が載っているのに気が付く。例えば昨年食育全国大会において服部幸雄先生方のパネルディスカッションを見ていると、山梨県は郷土食などをPRすることによって山梨県の良さを知っていただく事になり観光客も増える。その中で山梨県に郷土食のコンテストをやったら良いという提案があったが、今年早速コンテストが行われたのを見て直ぐに取り入れられたのだなと思った。社会人になってから入学しても価値があり新卒で入学しても魅力のある学校であると思うので是非学校が発展していくことを願う。
- ・自己評価アンケートで低評価だった学校の理念やメッセージを周知することについては、口頭で父兄に話す機会を作るのは難しいかもしれないが、成績表を郵送する際に同封することはできると思う。
- ・自己評価アンケートの中で「社会のニーズを踏まえた将来構想を抱いているか」という部分と、「卒業生との交流ができていない」という部分が気になっている。とても大切な部分だと思う。これまでの取り組みも本当に素晴らしいが今後も努力してもらいたい。
- ・この学校の指導重点に掲げる社会人としてのマナーは4Sしかない。「しつけ」と「セーフティ」も加えるのが一般社会の通念だ。学生は卒業して直ぐに6Sの世界に飛び込まなくてはならないのだから学校でも指導した方がよい。また、資料もすぐに作成できるので、学校評価他すべての事をデータとして残しておくようにした方がよい。
- ・広報は「YOU TUBE」を活用した方がよい。先日の作品展でも、あれだけの見栄えの良い作品を作れるのだから、新しいスマホで撮影すればすごく綺麗に撮れるので動画で撮ってYOU TUBEへアップするとよい。また、来場者に「#山梨秀峰」を付けてアップしてくれと依頼すれば、なお良い。イベント、オープンキャンパスの雰囲気をアップしておけば、見た人が来るきっかけにもなる。来る前にどういった雰囲気がわかれば来るための選択肢になりやすい。教育とは何をもって成果とするか難しいと思うが、動画なら一目瞭然でわかりやすい。